

【主担当部局：雇用経済部】

県民の皆さんとめざす姿（令和5年度末での到達目標）

Society 5.0 時代につながる新しい視点・発想やデータの利活用等により、さまざまな産業分野において、新しい商品・サービスが創出され、将来の地域社会の担い手である若者にとって魅力があるしごとが増えています。

主指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
今後、三重県経済をけん引することが期待される産業分野における商品・サービスの創出等の件数（累計）						138 件
	-					
目標項目の説明と令和2年度目標値の考え方						
目標項目の説明	県の支援を受けて、さまざまな産業分野において、新たな発想やICT等の利活用による新事業展開や、商品・サービスの創出等につながった件数					
2年度目標値の考え方						

副指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
今後、三重県経済をけん引することが期待される産業分野における人材の育成数						405 人
	-					
産学官連携プラットフォームを活用したプロジェクト数（累計）						12 件
	-					
新エネルギーの導入量（世帯数換算）						747 千世帯 （4年度）
	668 千世帯 （30年度）					

現状と課題

- ①産業を取り巻く社会経済情勢等は、目まぐるしく変化し、従来の社会モデルが通用しない時代に入っています。また、生産年齢人口が減少し、若者の県外流出が課題となっている中、クリエイティブな視点や新たなテクノロジーを活用して、新しい価値や事業等を生み出すことにより、新たな産業や若者にとって魅力的なしごとを創出することが求められています。
- ②世界の産業の主戦場が、ビッグデータを取得してIoTやAIと組み合わせ、市場を獲得していくような領域にシフトし、産業構造や就業構造さえも転換させていく中では、Society5.0時代の到来を見据え、IoT・AI等ICTの導入活用およびデータ活用を進め、産業振興や課題解決につなげていく必要があります。
- ③今後の食品市場規模は、国内市場が縮小していく一方で、世界市場は大きく拡大することが想定されており、消費者のライフスタイルの変化や海外現地ニーズを的確にとらえ、新商品の開発や魅力あるサービスの提供など、新たな価値を創出できる人材の確保・育成を進める必要があります。
- ④高齢化が進展する中、ヘルスケア（医療・健康・福祉）分野の製品・サービスに対するニーズも多様化しています。このため、研究開発等の促進やヘルスケア産業の活性化をめざすライフイノベーションの取組を推進する必要があります。
- ⑤環境や住民生活に十分配慮し、地域との共生が図られた安全で安心な新エネルギーの導入が求められています。IoT・AIの活用等により、さらなる省エネ推進とともに、需要に対応したエネルギーの安定供給が必要です。
- ⑥三重県RDF運営協議会総会決議に基づき、RDF製造団体から三重ごみ固形燃料発電所へのRDF搬入が終了したことに伴い、令和元（2019）年9月17日をもって同発電所における焼却・発電を終了しました。今後は、RDF焼却・発電事業を円滑に終了する必要があります。

令和2年度の取組方向

雇用経済部

- ①「みえ産業振興ビジョン」の具現化に向けて、知恵や知識、技術の「KUMINAOSHI（組み合わせ・繋ぎ直し）」により、新しい価値を生み出し、三重県経済が成長していけるよう、ものづくり産業の第4次産業革命への適応、多様な魅力（特性）を生かした付加価値の創出、人口減少社会での地域課題の解決への貢献、産業プラットフォームの強化に取り組めます。
- ②起業や新たな事業展開をめざすスタートアップの自律的・継続的な創出を目的として、県内の先輩起業家、首都圏等で活躍する三重県出身の若手起業経験者等、本県にゆかりのあるクリエイティブ人材等とのネットワークから支援を受けたスタートアップが、その経験をふまえて後輩起業家の支援を行い、起業家支援ネットワークを拡大していく仕組み「MIEスタートアップ・エコシステム」の構築に取り組めます。
- ③「空飛ぶクルマ」の活用による様々な地域課題の解決、新たなビジネスの創出をめざして、民間事業者による機体開発に向けた実証実験の支援や、県内事業者による「空飛ぶクルマ」の活用等、「空の移動革命」の促進に取り組めます。

- ④「みえデータサイエンス推進構想（仮称）」に基づき、産学官連携によるデータ活用プラットフォームを運営し、データ活用プロジェクトによる新産業創出や地域課題解決の推進に取り組むとともに、人材の育成に取り組めます。また、同構想による取組の一環として、「三重県IoT推進ラボ」の仕組みを活用することにより、県内中小企業等におけるIoT・AI等ICTの導入・利活用の促進に取り組めます。さらに、「オープンガバメント推進協議会」に引き続き参画し、オープンデータの活用や職員のデータリテラシーの向上等について、先進他地域と連携した取組を進めます。
- ⑤食品見本市への出展支援や国内外に商流をもつバイヤーを招へいた商談会を開催し、商談機会とともにバイヤー等からのニーズを捉える機会を創出します。また、「みえの食」のイメージを向上させ、新たな市場を獲得するため、クリエイティブ人材等との多様な連携を推進し、洗練されたサービスや新商品の開発等を支援します。
- また、令和2（2020）年3月に設立する食の人財育成プラットフォームを通じて、商品やサービスに新たな価値を創出できる人材の育成・確保に取り組めます。
- ⑥「三重県新エネルギービジョン」に基づき、県民や事業者に対して啓発や研修等を行うとともに、エネルギーの地産地消によるまちづくりや、関連技術の開発を支援します。

医療保健部

- ⑦ヘルスケア分野のさまざまな製品・サービスを創出するため、医療・福祉現場等のニーズと県内ものづくり企業の持つ技術等とのマッチングや、県内外の事業者間のマッチングに取り組めます。また、産学官民が連携して取り組む「みえライフイノベーション総合特区計画」に基づく取組の周知に努めるとともに、企業等の製品開発活動に必要なコーディネートを行います。

企業庁

- ⑧関係市町等と連携し、RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて取り組むとともに、施設撤去などを進めます。

主な事業

雇用経済部

- ①（一部新）スタートアップ支援事業

【基本事業名：32301 新たな発想や技術による新事業の創出】

予算額：(R1) 3,406千円 → (R2) 16,051千円

事業概要：創業・第二創業（スタートアップ）を促進し、三重県経済の発展を図るため、若い世代に対するマインド醸成や、創業に積極的な自治体と連携した支援に取り組めます。また、先輩起業家や三重県ゆかりのクリエイティブ人材等のネットワークを活用した支援により、スタートアップが自ら成長・発展するとともに、自らの経験をもとに後輩起業家の支援に加わるなど、スタートアップの育成が自律的・継続的に行われる仕組み「MIEスタートアップ・エコシステム」の構築に取り組めます。

空の移動革命促進事業【基本事業名：32301 新たな発想や技術による新事業の創出】

予算額：(R1) 14,730千円 (R2) 32,362千円

事業概要：三重県が抱える交通や観光、生活、防災等の様々な地域課題を解決し、地域における生活の質の維持・向上と新たな産業の創出を図るため、民間事業者による実証実験を通じた事業化や、県内事業者による「空飛ぶクルマ」を活用した将来的なビジネスの展開を促進します。

(新) データサイエンス推進事業

【基本事業名：32302 ICTやデータの利活用による産業振興】

予算額：(R1) - 千円 (R2) 9,700千円

事業概要：「みえデータサイエンス推進構想(仮称)」に基づき、産学官が連携し、県内中小企業等におけるICT等の導入・利活用の促進、データを活用した新産業の創出・地域課題の解決につなげるため、セミナーの開催やデータ活用プロジェクトの創出・推進支援、リカレント教育のプログラム研究等の事業を実施します。

食の高度人材輩出プラットフォーム構築事業【基本事業名：32303 「食」の産業振興】

予算額：(R1) 2,168千円 (R2) 5,748千円

事業概要：食関連産業の高付加価値化を担う人材を育成するため、食関連産業を支える多様な業界(食品製造業、宿泊業、飲食店等)や教育研究機関、行政などの関係者で構成する協議体(事業体)により、食関連産業の人材育成・確保に取り組みます。

食のローカル・ブランディング推進事業【基本事業名：32303 「食」の産業振興】

予算額：(R1) 8,694千円 (R2) 8,332千円

事業概要：「みえの食」のブランドイメージを向上させ、国内外で新たな市場を獲得し、本県の食関連産業の拡大を図るため、本県の食関連産業の特長を生かした多様な連携を推進し、洗練された商品やサービスを創出することで付加価値を高め、販路の拡大に取り組みます。

(新) 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業

【基本事業名：32303 「食」の産業振興】

予算額：(R1) - 千円 (R2) 963,803千円

事業概要：海外への県産品の販路拡大にあたり、輸出先が求める条件(施設認定等)としてHACCP等に対応した施設整備が必要となっていることから、事業者の施設の改修及び新設を支援します。

石油貯蔵施設立地対策事業

【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】

予算額：(R1) 135,087千円 (R2) 134,982千円

事業概要：石油貯蔵施設に対する理解を深め、石油貯蔵施設の設置・運営等の円滑化を図るため、石油貯蔵施設立地周辺市町が実施する消防施設等の公共用施設整備事業等を支援します。

新エネルギー導入促進事業

【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】

予算額：(R1) 9,890千円 (R2) 13,723千円

事業概要：「三重県新エネルギービジョン」に基づき、多様な主体の協創による、新エネルギーの導入促進、省エネの推進、創エネ・蓄エネ・省エネ技術を活用したまちづくり、環境・エネルギー関連産業の振興等に取り組みます。また、太陽光発電事業者に保守点検の重要性を理解してもらい、適切な実施を促すとともに、太陽光発電設備の保守点検を行える事業者を育成するための研修を実施します。

エネルギー関連技術開発事業

【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】

予算額：(R1) 2,376千円 (R2) 1,881千円

事業概要：水素エネルギーをはじめとした環境・エネルギー関連分野への県内企業の進出を促進するため、県工業研究所が中心となって、企業間のネットワークの構築や充実を図るとともに、水素・燃料電池や太陽エネルギー利用等の分野における企業との共同研究などに取り組みます。

医療保健部

みえライフイノベーション総合特区促進プロジェクト事業

【基本事業名：32304 ライフイノベーションの推進】

予算額：(R1) 21,772千円 (R2) 15,223千円

事業概要：企業・研究機関等のニーズ収集等を行うとともに、県内外医療・福祉機器メーカー等のニーズと県内ものづくり企業の持つシーズとのマッチングを行います。

企業庁

電気事業【基本事業名：32305 新エネルギーの導入促進とエネルギー関連技術の開発】

予算額：(R1) 1,714,890千円 (R2) 299,437千円

事業概要：関係市町等と連携し、RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて取り組みます。また、RDF焼却・発電施設の撤去等に向けた取組を進めていきます。